

令和7年度千葉大学医学部学位記伝達式が行われました

千葉大学医学部では令和8年3月23日（月）、あのはな記念講堂にて令和7年度医学部学位記伝達式が挙行され、卒業生113名が学位記を授与されました。

午前中に千葉ポートアリーナで行われた卒業式を終えた学生が記念講堂に集まり、小雨が降る中、式の開始前には晴れやかな笑顔で保護者の方々や同級生と記念撮影をする姿が見られました。

式典では、氏名を呼ばれた卒業生が一人ずつステージに上がり、晴れやかな笑顔で三木隆司医学部長から学位記を受け取りました。また、学位記授与の後には三木隆司医学部長、吉原俊雄あのはな同窓会会長、本間甲一医学部後援会会長から、それぞれ卒業生への祝辞が送られました。

三木医学部長からは、「皆さんの大学生活はコロナ禍から始まった、苦難の多い学年でした。これからは自由と責任のどちらも大きくなりますが、困難な時を乗り越えた皆さんなら、自分で道を切り開いていくことができると信じています。」というメッセージが送られました。

続いて学長表彰として成績優秀者、および研究業績の表彰、また学部長表彰として成績優秀者の表彰がありました。

【学長表彰】成績優秀：野口 愛音さん

【学部長表彰】成績優秀：野口 愛音さん

神津 隆之介さん

木下 直紀さん

式典が終了する頃には雨も上がり、咲き始めた桜の前に、家族や同級生と記念撮影をする卒業生の姿も見られました。

学位記を受け取られた卒業生の皆様が医師の道をまた一歩進まれたことを奉祝しつつ、今後の更なるご活躍をお祈りいたします。



学位記を授与される学生



学位記を授与される学生



祝辞を述べる三木医学部長